

潜水服は蝶の夢を見る (2007)

LE SCAPHANDRE ET LE PAPILLON
THE DIVING BELL AND THE BUTTERFLY

メディア 映画

ジャンル ドラマ 伝記

製作国 フランス/アメリカ

色彩 Color

時間 112分

初公開日 2008/02/09

公開情報 アスミック・エース

【キャッチコピー】

ぼくは生きている。話せず、身体は動かさないが、
確実に生きている。

ジャン＝ドミニク・ボビー

ELLE編集長、42歳、子供3人の父親。

ある日倒れ、身体を自由を失った。

そして左目の瞬きだけで語り始める。

蝶のように飛び立つ想像力と記憶で――。

【解説】

42歳という働き盛りに突然の病に倒れ、身体を自由を奪われてしまったELLEの元編集長ジャン＝ドミニク・ボビーが、全身の中で唯一動く左目の瞬きだけで綴った奇跡の自伝ベストセラーを映画化した感動ドラマ。監督は「夜になるまえに」のジュリアン・シュナーベル。主演は「キングス&クイーン」「ミュンヘン」のマチュー・アマルリック。

雑誌ELLEの名編集長として人生を謳歌していたジャン＝ドミニク・ボビーは、42歳の時、ドライブ中に突然脳梗塞で倒れてしまう。その後、病室で目覚めた彼は、身体全体の自由を奪われた“ロックト・イン・シンドローム（閉じ込め症候群）”となっていた。それはまるで重い潜水服を着せられたような状態だった。意識は鮮明なのにそのことを伝える術がなかった。絶望にうちひしがれるジャン＝ドミニクだったが、やがて言語療法士アンリエットや理学療法士マリーらの協力で、左目の瞬きでコミュニケーションをとる方法を会得する。また一方で、今まで仕事にかこつけて顧みなかった家族の大切さを改めて思い知るのだった。そしてある日、彼は自伝を書こうと決意、編集者クロードの代筆でこれまでの帰らぬ日々や思い出をしたためていく。

【クレジット】

監督	ジュリアン・シュナーベル	Julian Schnabel
製作	キャスリーン・ケネディ ジョン・キリク	Kathleen Kennedy Jon Kilik
製作総指揮	ジム・レムリー ピエール・グルンSTEIN	Jim Lemley Pierre Grunstein
原作	ジャン＝ドミニク・ボビー	Jean-Dominique Bauby
脚本	ロナルド・ハーウッド	Ronald Harwood

『潜水服は
蝶の夢を見
る』（講談
社刊）

撮影	ヤヌス・カミンスキー	Janusz Kaminski	
美術	ミシェル・エリック	Michel Eric	
	ロラン・オット	Laurent Ott	
衣装	オリヴィエ・ベリオ	Olivier Beriot	
編集	ジュリエット・ウェルフラン	Juliette Welfling	
音楽	ポール・カンテロン	Paul Cantelon	
出演	マチュー・アマルリック	Mathieu Amalric	ジャン＝ドミニク・ポビー
	エマニュエル・セニエ	Emmanuelle Seigner	セリーヌ・デスムーラン
	マリ＝ジョゼ・クローズ	Marie-Josée Croze	アンリエット・デュラン
	アンヌ・コンシニ	Anne Consigny	クロード
	パトリック・シェネ	Patrick Chesnais	ルパージュ医師
	ニエル・アレストリュブ	Niels Arestrup	ルッサン
	オラツ・ロペス・ヘルメンディア	Olatz Lopez Garmendia	マリー・ロペス
	ジャン＝ピエール・カッセル	Jean-Pierre Cassel	リュシアン神父／店主
	イザック・ド・バンコレ	Isaach De Bankole	ローラン
	エマ・ドゥ・コーヌ	Emma de Caunes	ウジェニー
	マリナ・ハンズ	Marina Hands	ジョゼフィーヌ
	マックス・フォン・シドー	Max Von Sydow	パピノ